

「第7回放射線管理士セミナー」開催に寄せて

神奈川県放射線管理士部会
部会長 濱田 順爾

全国の放射線管理士の親交と意見交換の場、さらには原子力災害時における円滑な対応と協力体制の地盤作りを目的に、平成21年度より、神奈川県放射線管理士部会と他県の管理士部会との共催企画として、この管理士セミナーを開催してまいりました。

今回で7回目を迎える管理士セミナーですが、このたび愛知県で開催する運びとなりました。緊急被ばく医療の分野に於いて、知識や技術の定期的な再確認は、いざという時に的確・迅速な意思決定と行動を起こしていくために、非常に有効な訓練であると考えております。特にセグメント法を使用したスクリーニング実習で、我々放射線管理士にとって必須ともいえる技術を是非身につけていただきたいと思います。皆様の御参加をお待ちいたしております。

~~~~~ プログラム ~~~~~

## 「第7回放射線管理士セミナー」

主催：愛知県診療放射線技師会放射線管理士部会・神奈川県放射線管理士部会  
共催：(公社)愛知県診療放射線技師会・(公社)神奈川県放射線技師会

日 程：平成27年12月12日(土) 14:00～17:30 [受付開始13:30～]

会 場：愛知医科大学病院

参加費：1,000円

(但し、技師会会員は無料)

定 員：50名

### ※参加申込み・問い合わせについて：

事前登録となりますので、受講される方は下記のアドレスに、  
氏名・施設名・所属・連絡先・日本診療放射線技師会の会員番号(会員の方のみ)  
を記入してお申し込みください(必須)。

### ※受講申込メールアドレス

愛知県の会員の方: [office@aart.or.jp](mailto:office@aart.or.jp)

愛知県以外の会員の方: [krsv.info@gmail.com](mailto:krsv.info@gmail.com)

☆件名は「12月12日(土)セミナー受講希望」を明記お願いします。

プログラムの詳細は、愛知県診療放射線技師会・神奈川県放射線管理士部会HPを  
ご参照ください。

また、問い合わせについては、上記の受講申込メールアドレスをお願いいたします。

テーマ：「原子力災害における診療放射線技師の役割」

～診療放射線技師・放射線管理士としての取り組み～

<開催挨拶> 14:00～14:05 (公社)愛知県診療放射線技師会 会長：近藤 裕二

<演題1> 14:05～14:30 「神奈川県放射線管理士部会活動報告」  
神奈川県放射線管理士部会 会長：濱田 順爾 (発表20分 質疑応答5分)

<演題2> 14:30～14:55 「愛知県放射線管理士部会活動報告」  
(公社)愛知県診療放射線技師会 放射線管理士部会 会長：南保 修

<特別講演> 15:00～15:50

「福島原発事故後の放射線被ばくとリスクコミュニケーション」  
—4年半の支援活動より—

愛知県診療放射線技師会会員 広藤 喜章

休憩 10分 会場設営含め

<実習1> 16:00～16:50

NAS チーム（横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム）のセグメント法の紹介及び実習

① サーベイメータの使用方法（15分） 横須賀市立市民病院：田島 尚人

② セグメント法の紹介（15分） 済生会横浜市東部病院：橋本 輝美

③ セグメント法実習（30分） : 進行係 吉田 篤史

<意見交換> 17:00～17:20

テーマ：「原子力災害における診療放射線技師の役割と今後の展望」

進行係：済生会横浜市東部病院：橋本 輝美

シンポジスト：濱田順爾・南保 修・広籐 義章

<閉会挨拶> 17:20～17:30 神奈川県放射線管理士部会 会長 濱田順爾